様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	大原医療秘書福祉保育専門学校
設置者名	学校法人　大原学園

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
商業事務専門課程	医療事務学科 医療事務コース	夜・通信	２７０時間	８０×１＝８０時間	
商業事務専門課程	医療事務学科 保育士・幼稚園教諭コース	夜・通信	１２０時間	８０×１＝８０時間	
教育社会福祉専門課程	こども保育学科 ２年制保育士コース	夜・通信	１，８１５時間	８０×２＝１６０時間	
	社会福祉学科 社会福祉士（夜間１年制）コース	(夜)・通信	１，０８０時間	８０×１＝８０時間	
（備考）					

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ＨＰにて授業科目一覧を公開。
【掲載 URL】https://www.o-hara.ac.jp/about/joho/

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名　　なし	
（困難である理由）	

様式第２号の２－①【⑵-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	大原医療秘書福祉保育専門学校
設置者名	学校法人　大原学園

１．理事（役員）名簿の公表方法

学校法人大原学園ＨＰにて公開している。
【掲載 URL】https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/pdf/officer_list.pdf

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	司法書士事務所 所長	2019.4.1～ 2023.3.31	法人運営における法務的な検証、管理
非常勤	Web デザイン・システム開発・印刷関連企業 代表	2019.4.1～ 2023.3.31	学生募集、教材開発への助言
（備考）			

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	大原医療秘書福祉保育専門学校
設置者名	学校法人　大原学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要） １．作成について 授業計画書（シラバス）は毎年度、学科会議により授業科目の設定・講義内容について検討を行い、学科・コースの担当教員が作成を行っている。なお、検討にあたっては、専門分野に関する企業、団体等との連携により設置している教育課程編成委員会の提言を各授業科目の内容に反映させている。 授業計画書（シラバス）の作成、記載項目は学校全体で定めたガイドラインに沿って行っている。 ２．公表の時期について 年間計画に基づき、教育課程編成委員会での意見収集、反映させたうえで、前年度中に作成を行い、新年度開始前までに HP を通じて公表している。	
授業計画書の公表方法	学校法人大原学園ＨＰにて公開している。 【掲載 URL】https://www.o-hara.ac.jp/about/joho/

２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要）
　学則に規定する履修、学業成績、進級および卒業要件に基づき各学生の学修成果に対して厳格な評価を実施している。なお、学生に対しては学生便覧を用いて周知を図っている。

学則より抜粋
（試　験）
第２０条　学業成績は、授業科目ごとに行う定期試験のほか、授業科目により中間試験や授業内に行う効果測定、課題の提出等により評価する。
２．本校において必要と認めた場合に限り、追試験または再試験等を行うことがある。追試験は事故等やむを得ない理由により試験等を受験しなかった者に対して行う。再試験は試験等受験の結果、不合格となった者に対して実施する。
（学業成績）
第２１条　学業成績判定は、秀、優、良、可、不可の５種をもってこれを表し、次のとおりとする。
（１）医療事務学科
秀は９０点以上、優は８０点以上、良は６０点以上、可は５０点以上、不可は５０点未満とする。
（２）こども保育学科、社会福祉学科
秀は９０点以上、優は８０点以上、良は７０点以上、可は６０点以上、不可は６０点未満とする。
（単位の授与）
第２２条　各科目の成績で、秀、優、良、可を取得した学生には所定の単位を与える。
２．こども保育学科および社会福祉学科の履修においては、次に掲げる３項目に基づき認定する。
（１）授業科目ごとの出席率が基準を満たしている者
授業科目ごとの出席時間数が履修時間数の３分の２に満たない者および保育実習または相談援助実習の出席時間数が履修時間数の５分の４に満たない者は、履修の認定を行わないこととする。
（２）授業科目ごとの学業成績で合格を修めた者
（３）保育実習または相談援助実習については、実習先施設で実習要件を満たしたと評価された者
（修了・卒業の認定）
第２５条　授業科目の成績評価に基づいて、卒業審査により課程修了の認定を行う。
２．校長は、本校所定の課程を修了したと認めた者には、卒業証書を授与する。
（１）医療事務学科は、　　９３０時間（３１単位）
（２）こども保育学科は、１，７１０時間（７２単位）
（３）社会福祉学科は、　１，２００時間（３９単位）
（進級の要件）
第２６条　進級の認定は、各学科の各学年において定める授業時間の履修および単位の修得を行い、かつ、出席状況等学習姿勢も考慮の上、進級判定委員会にて審査を行う。

学生便覧より抜粋

１．卒業について

各課程・学科の修業年限に在籍し、所定の授業科目の履修を積み重ね、各課程・学科の卒業に必要な授業科目および単位数を修得し、卒業審査に合格した者について卒業できる。その場合には卒業証書を授与する。

２．進級について

各課程・学科において、所定の授業科目の履修を積み重ね、各課程・学科の進級に必要な授業科目および単位数を修得したと認められた場合、進級できる。

３．学業成績について

学業成績は、授業科目ごとに行う試験によって判定する。ただし、授業科目によっては、その他の方法で判定する場合がある。なお、学業成績は、学期または必要に応じて、授業の出席状況とともに保護者宛に通知する。

４．授業について

全ての授業科目において、出席・欠席・遅刻・早退を記録する。各課程・学科の授業科目や授業時間、授業科目の単位数は、各課程・学科によって異なるため、入学後のオリエンテーションや進級ガイダンスなどで確認すること。

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。
（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要） 学業の達成度を客観的に評価するための指標としてGPA（Grade Point Average）を採用し、本校の成績評価に使用している。本校ではGPAを基準に成績の分布状況の把握に努めているほか、学生個人の就職や大学編入学への推薦等の際にも客観的指標としてGPAを活用している。この客観的な成績評価指標についてはHPで公開するほか、学生便覧にも記載して周知を図っている。 学生便覧より抜粋 ３．学業成績について 学業成績は、授業科目ごとに行う試験によって判定する。ただし、授業科目によっては、その他の方法で判定する場合がある。 なお、学業成績は、学期または必要に応じて、授業の出席状況とともに保護者宛に通知する。 （１）学業成績の判定は、「秀・優・良・可・不可」の５種で判定し、「秀・優・良・可」を合格（認定）とし「不可」は不合格（不許可）とする。また、授業科目の成績は、前項の５種で表すと共に、それぞれの評価に対して、別に定める基準によりGP（Grade-Point）を与える。 （２）不合格の科目については、特別試験を行い、基準点に達した場合に合格とする。 （３）授業科目を履修し、各科目の成績を判定の上、「秀・優・良・可」を取得した学生には所定の単位を与える。 （４）やむを得ない事情により、授業科目ごとに行う試験を受験できなかった場合、追試験または再試験などを実施する場合がある。追試験は事故等やむを得ない理由により試験等を受験しなかった者に対し行う。再試験は試験等受験の結果、不合格となった者に対して実施する。 （５）試験内容や判定基準は、各課程・学科によって異なるため、入学後のオリエンテーションや進級ガイダンスなどで確認すること。

客観的な指標の 算出方法の公表方法	学校法人大原学園ＨＰにて公開している。 【掲載URL】https://www.o-hara.ac.jp/about/joho/

４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。
（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要） 本校では、学則に教育目的として「医療秘書および歯科助手ならびに福祉の分野に関する教育を施し、人格の陶冶を行いもって有為な産業人を育成することを目的とする。」を掲げて教育を行っています。 医療事務、保育士、社会福祉士に関する専門的な知識、技能を養成するとともに、社会人として求められる基礎力、思考、言動についてもバランスよく身につけた人材を育成すること、また、社会全体、各産業界における課題を見つけ出し、自らもその一員としての自覚を持ち貢献できる人材を育成することを目的として教育カリキュラムを編成し、指導に当たっています。 上記に基づき、ディプロマポリシーとして卒業時点で身につけている能力を以下のとおり定め HP に公開しています。 （１）社会で守るべき倫理や責任を理解している。 （２）各学科の教育課程に示す専門的な知識、技能を身につけている。 （３）教育課程に示す知識・技能を身につけるために自ら学ぶ姿勢を身につけている。 （４）他者と協力し物事を成し遂げる姿勢と、そのために必要な表現力を身につけている。 また、卒業要件については、学則に規定するとともに、学生便覧において学生に周知している。 学則より抜粋 （修了・卒業の認定） 第２５条　授業科目の成績評価に基づいて、卒業審査により課程修了の認定を行う。 ２．校長は、本校所定の課程を修了したと認めた者には、卒業証書を授与する。 （１）医療事務学科は、　　９３０時間（３１単位） （２）こども保育学科は、１，７１０時間（７２単位） （３）社会福祉学科は、　１，２００時間（３９単位） 学生便覧より抜粋 １．卒業について 　各課程・学科の修業年限に在籍し、所定の授業科目の履修を積み重ね、各課程・学科の卒業に必要な授業科目および単位数を修得し、卒業審査に合格した者について卒業できる。その場合には卒業証書を授与する。 （１）卒業を認められる者のうち、文部科学大臣が認める所定の学科（１年制コースを除く）を修了した者は、「専門士」の称号を授与する。 （２）それぞれの課程・学科に定められた授業科目および単位数などで一定の基準を満たしていない者は、追試などを受けなければ卒業できない。 （３）卒業に関する要件は、各課程・学科によって異なるため、入学後のオリエンテーションや進級ガイダンスなどで確認すること。

<table>
<tr><td colspan="2">１４．養成施設の修了認定について
（３）養成施設の修了認定基準
次に掲げる３項目に基づき、校長がこれを認定する。
１　履修時間の出席率が基準を満たしている者
授業科目ごとの出席時間数が履修時間数の３分の２を満たす者
実習の出席時間数が履修時間数の５分の４を満たす者
２　授業科目ごとの学業成績で合格を修めた者
３　実習先施設で実習要件を満たしたと評価された者</td></tr>
<tr><td>卒業の認定に関する
方針の公表方法</td><td>学生に配布する「学生便覧」において公表している。
学校法人大原学園ＨＰにて公開している。
【掲載 URL】https://www.o-hara.ac.jp/about/joho/</td></tr>
</table>

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	大原医療秘書福祉保育専門学校
設置者名	学校法人　大原学園

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	【掲載URL】 https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/pdf/2019/financial-overview.pdf
収支計算書又は損益計算書	同上
財産目録	同上
事業報告書	同上
監事による監査報告（書）	同上

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
商業実務	商業実務 専門課程	医療事務学科 医療事務コース		

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
１年	昼	９３０ 単位時間／単位	570 単位時間 /単位	300 単位時間 /単位	270 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			１，１４０単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
４０人の内数	３人	０人	３人の内数	０人	３人の内数

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の１．を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の３．を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の４．を参照
学修支援等
（概要） 個別相談・指導等で対応するほか、学生の事情に応じ、家庭への電話、ポータルサイトでの連絡、個人面談、保護者との連携等を実施している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
４人 （100%）	０人 （0.0%）	３人 （75.0%）	１人 （25.0%）
（主な就職、業界等） 共済会櫻井病院、寺田病院、ＨｕＣＡＭ（慶應義塾大学病院）			
（就職指導内容） 学内業界研究セミナーや就職ガイダンス等において履歴書やエントリーシートの書き方、説明を実施、随時、個別面談を行っている。適性検査、就職模擬試験（筆記試験）と模擬面接を実施している。			

（主な学修成果（資格・検定等）） 　医療請求事務検定１級、医療秘書実務検定２級等
（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
５人	１人	20.0%
（中途退学の主な理由） 　進路変更		
（中退防止・中退者支援のための取組） 　学生の様子（出席状況、授業態度、交友関係、ミニテストの成績等）をクラス担当ミーティングで共有し、注意を要する学生に対する支援策を都度実施している。 　また、クラス担当等を設け個々の学生に適した指導、助言、相談等を実施している。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
商業実務	商業実務 専門課程	医療事務学科 保育士・幼稚園教諭 コース		

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
１年	昼	９３０ 単位時間／単位	330 単位時間 /単位	660 単位時間 /単位	120 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			１，１１０単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
４０人の内数	０人	０人	３人の内数	０人	３人の内数

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の１．を参照

成績評価の基準・方法

（概要）
様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の３．を参照

卒業・進級の認定基準

（概要）
様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の４．を参照

学修支援等

（概要）
個別相談・指導等で対応するほか、学生の事情に応じ、家庭への電話、ポータルサイトでの連絡、個人面談、保護者との連携等を実施している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
５人 （100%）	０人 （0.0%）	５人 （100.0%）	０人 （0.0%）

（主な就職、業界等）
アゼリー学園、亀井学園、亀戸浅間保育園、KID-G、グローバルキッズ

（就職指導内容）
学内業界研究セミナーや就職ガイダンス等において履歴書やエントリーシートの書き方、説明を実施、随時、個別面談を行っている。適性検査、就職模擬試験（筆記試験）と模擬面接を実施している。

（主な学修成果（資格・検定等）） 　幼稚園教諭
（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
５人	０人	0.0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組） 　学生の様子（出席状況、授業態度、交友関係、ミニテストの成績等）をクラス担当ミーティングで共有し、注意を要する学生に対する支援策を都度実施している。 　また、クラス担当等を設け個々の学生に適した指導、助言、相談等を実施している。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
教育・社会福祉	教育社会福祉専門課程	こども保育学科 ２年制保育士コース	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
２年	昼	１，７１０ 単位時間／単位	750 単位時間/単位	1,470 単位時間/単位	240 単位時間/単位	単位時間/単位	30 単位時間/単位
			２，４９０単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
８０人	６２人	０人	３人	３人	６人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の１．を参照

成績評価の基準・方法

（概要）
様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の３．を参照

卒業・進級の認定基準

（概要）
様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の４．を参照

学修支援等

（概要）
個別相談・指導等で対応するほか、学生の事情に応じ、家庭への電話、ポータルサイトでの連絡、個人面談、保護者との連携等を実施している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
２６人 (100%)	０人 (0.0%)	２３人 (88.5%)	３人 (11.5%)

（主な就職、業界等）
社会福祉法人　桔梗、グローバルキッズ、こどもの森グループ、社会福祉法人　渋谷区社会福祉事業団、社会福祉法人　東京児童協会など

（就職指導内容）
学内業界研究セミナーや就職ガイダンス等において履歴書やエントリーシートの書き方、説明を実施、随時、個別面談を行っている。適性検査、就職模擬試験（筆記試験）と模擬面接を実施している。

（主な学修成果（資格・検定等）） 　保育士、おもちゃインストラクター、レクリエーションインストラクター等
（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
５２人	３人	5.8%
（中途退学の主な理由） 　経済的事情、病気、進路変更		
（中退防止・中退者支援のための取組） 　学生の様子（出席状況、授業態度、交友関係、ミニテストの成績等）をクラス担当ミーティングで共有し、注意を要する学生に対する支援策を都度実施している。 　また、クラス担当等を設け個々の学生に適した指導、助言、相談等を実施している。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
教育・社会福祉	教育社会福祉専門課程	社会福祉学科 社会福祉士（夜間１年制）コース		

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
１年	昼	１，２００ 単位時間／単位	780 単位時間 /単位	260 単位時間 /単位	180 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			１，２２０単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
３５人	３人	０人	３人	０人	３人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の１．を参照

成績評価の基準・方法

（概要）
様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の３．を参照

卒業・進級の認定基準

（概要）
様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の４．を参照

学修支援等

（概要）
個別相談・指導等で対応するほか、学生の事情に応じ、家庭への電話、ポータルサイトでの連絡、個人面談、保護者との連携等を実施している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数（自営業を含む。）	その他
１９人 （100%）	０人 （0.0%）	０人 （0.0%）	１９人 （100%）

（主な就職、業界等）

（就職指導内容）

（主な学修成果（資格・検定等））
社会福祉士

（備考）（任意記載事項）
　就業しながら、社会福祉士を学習しているため、就職指導は実施せず、また、進路先をその他としている。

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
１９人	０人	0.0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組） 　学生の様子（出席状況、授業態度、交友関係、ミニテストの成績等）をクラス担当ミーティングで共有し、注意を要する学生に対する支援策を都度実施している。 　また、クラス担当等を設け個々の学生に適した指導、助言、相談等を実施している。		

②学校単位の情報

ａ）「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料（年間）	その他	備考（任意記載事項）
医療事務学科 医療事務コース	200,000 円	680,000 円	290,000 円	その他： 教材費、維持費、 実習費 （※2 年制保育士コース：キャリア教育科目を選択した場合、100,000 円追加）
医療事務学科 保育士・幼稚園教諭コース	200,000 円	680,000 円	290,000 円	
こども保育学科 2 年制保育士コース	200,000 円	680,000 円	240,000 円	
社会福祉学科 社会福祉士（夜間 1 年制）コース	100,000 円	680,000 円	340,000 円	
修学支援（任意記載事項）				

ｂ）学校評価

自己評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 毎年、自己評価の結果については報告書を HP 上に公開している。 【掲載 URL】https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
・学校経営の改革方針や自己評価等の質を高め、次への改善に繋げる ・学校運営や教育活動への学校関係者の協力や参画を得て、地域に開かれた信頼された学校作りを進める ・校長は学校関係者評価の結果をもとに適切な支援や条件整備等の改善措置を講ずる		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
東京都私立中学高等学校 東京私学教育研究所　所長	2019.4.1～ 2021.3.31	業界団体
西神田町会　会長	2019.4.1～ 2021.3.31	地域住民
社会福祉法人 千代田区社会福祉協議会　地域協働課　課長	2019.1.1～ 2021.3.31	業界団体
株式会社こどもの森　まなびの森保育園白河 園長	2019.4.1～ 2021.3.31	企業
社会福祉法人恩賜財団東京都同胞援護会 特別養護老人ホーム　ゆたか苑　園長	2018.12.1～ 2021.3.31	企業
社会福祉法人　妙泉会 貫井保育園職員	2019.4.1～ 2021.3.31	卒業生
社会福祉法人カメリア会 墨田区なりひら高齢者みまもり相談室　相談室長	2019.1.1～ 2021.3.31	卒業生

学校関係者評価結果の公表方法
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 毎年、学校関係者評価の結果については報告書をHP上に公開している。 【掲載URL】https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/
第三者による学校評価（任意記載事項）

ｃ）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 大原医療秘書福祉保育専門学校の学校情報公開 【掲載URL】https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/

備考 この用紙の大きさは，日本産業規格Ａ４とする。